

第1回 地域連携推進会議 会議録

1. 事業所名

社会福祉法人三豊広域福祉会
共同生活援助事業所 しげきホーム

2. 開催日時

令和8年3月17日（火） 10:00～11:40

3. 開催場所

丸山作業所 相談室

4. 開催目的

地域住民、関係機関及び利用者・家族との意見交換を通じて、グループホームの運営の透明性を高めるとともに、利用者の地域生活の充実と権利擁護の推進を図ることを目的として開催した。

5. 出席者

- 【利用者】 ○○ ○○さん
- 【利用者の家族】 ○○ ○○さん
- 【地域の関係者】 ○○ ○○さん（欠席）
- 【福祉に知見のある人】 ○○ ○○さん
- 【事業所】 施設長、サービス管理責任者

6. 議題

- (1) 地域連携推進会議の趣旨説明
- (2) 共同生活援助サービスの概要説明
- (3) 当法人グループホームの概要説明
- (4) 利用者の生活状況について
- (5) 地域連携の取組について
- (6) 各グループホーム見学
- (7) 意見交換

7. 議事内容

(1) 地域連携推進会議の趣旨

事業所より、令和6年度障害福祉サービス報酬改定により共同生活援助事業所において地域連携推進会議の開催及び情報公開が求められるようになったことを説明した。

また、地域住民や関係機関との相互理解を深め、利用者が地域で安心して生活で

きる環境づくりを目的としていることを共有した。

(2) 共同生活援助サービスの概要

共同生活援助事業の基本方針として、利用者が地域社会の中で共同して自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう支援することを説明した。

具体的な支援内容として、日常生活相談、食事提供、健康管理、金銭管理支援、余暇活動支援、緊急時対応、関係機関との連携等を行っていることを説明した。

(3) 法人グループホームの概要

当法人では以下の3つのグループホームを運営していることを説明した。

①しげきホーム（観音寺市茂木町）

定員6名。世話人による日常生活支援を中心に、地域行事への参加や生活相談等の支援を実施している。

②山本ホーム（三豊市山本町）

定員7名。宿直体制を整備し、夜間の見守りを行いながら生活スキルの向上を支援している。

③流岡ホーム（観音寺市流岡町）

定員5名。個々の生活リズムや自立度に応じた支援を行っている。

(4) 利用者の生活状況

現在、利用者は日中活動として就労支援事業所等へ通所し、安定した生活を送っている。

ホームでは食事提供、健康管理、生活相談等を行いながら、地域での生活継続を支援している。

(5) 地域連携の取組

地域との関わりとして、地域行事や清掃活動への参加など、地域社会との交流を意識した支援を行っていることを説明した。

今後も地域住民や関係機関と連携しながら、利用者が地域の一員として生活できる環境づくりを進めていく予定である。

(6) 各グループホーム見学

しげきホーム・流岡ホーム・山本ホームの順番に見学を行う。

(7) 意見交換

【福祉に知見のある人】

グループホームの役割の重要性を認識した。また24時間365日支援することの難しさを実感した。初めてグループホームを見学することができていい経験ができた。

【利用者の家族】

職員の支援により安心して生活できている。今後も我が子ともども色々なことはあると思いますがよろしく願いいたします。

8. 今後の対応

本会議で出された意見を参考に、引き続き地域との連携を図りながら利用者の地域生活の充実に努めていく。